CS第1 演習ガイド

- 1. ログインする.
- 2. Terminal を動かす
- 3. 講義のウェブページから プログラム をダウンロードする.
 - Downloads(ダウンロード)フォルダに day4.zip が展開される
- 4. Terminal で day4 をCS1 に移動
 - cd Documents/CS1
 - mv ~/Downloads/day4 ./
 - cd day4

CotEditor でファイルを開くには

\$ open -a coteditor ファイル名

前回の宿題について

関係演算: Python では、3個以上の値を比較できる

```
$ python
...
>>> 1 < 2 < 3
True
>>> 2 < 2 < 3
False
>>> 2 <= 2 < 3
True</pre>
```

この授業では非推奨

ほとんでのプログラミング言語ではできない

推奨する書き方

```
>>> 1 < 2 and 2 < 3
True
```

CS第1 レポート課題2

課題 循環小数の循環を止めよ!

配列は同じようなデータを統一的に処理するには便利な道具だが、 それ以外にも賢い使い方がいくつかある. その例を考えてみよう.

```
print("分母 d を下さい")
d = int(input())
print("1 / ", d, " を求めます")
stop = False
leng = 0
x = 1
while not stop:
  x = x * 10
  q = x // d
  leng = leng + 1
  print(leng, ":", q)
  time.sleep(0.5)
  x = x \% d
  if x == 0:
     stop = True
```

junkan.py



プログラムの要求仕様

- 循環小数になっても 計算が止まる
- 繰り返しが出る直前, 直後くらいまでに止める

実行例

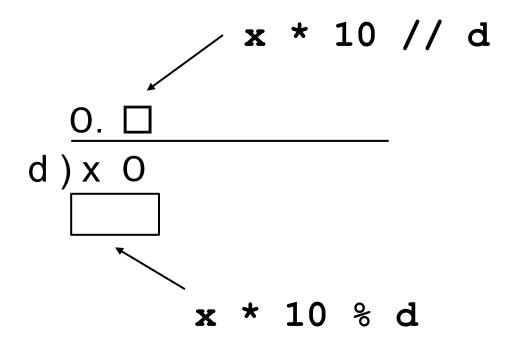
```
$ python junkan.py
分母 d を下さい
4
1 / 4 を求めます
1:2
2:5
```

```
$ python junkan.py
分母 d を下さい
1/7 を求めます
2:4
3:2
4:8
5:5
6:7
7:1
8:4
```

- 止まらない
- control + c で止める

プログラムの考え方

• x/d を小数として表示する. ただし, x < d



・ 変数 stop: プログラムを止めたいときに値を True にする

注意

n桁目とm桁目の数が同じでもそこで循環していない場合もある

```
$ python junkan.py
分母 dを下さい
17
1 / 17 を求めます
1:0
2:5
3:8
4:8
5:2
6:3
7:5
8:2
9:9
10:4
```

```
11:1
12:1
13:7
14:6
15:4
16:7
17:0
18:5
19:8
20:8
```

配列:初期化(大きさが固定でない場合)

```
$ python

>>> [3, 1, 4, 1, 5, 9, 2]

[3, 1, 4, 1, 5, 9, 2]

>>> [0] * 10

[0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0]

>>> x = 5

>>> [3] * x

[3, 3, 3, 3, 3, 3]
```

各要素が 0 で, 長さ 10 の配列

各要素が3で,長さxの配列

CS第1 レポート課題2

提出方法

- OCW-i から提出: 10月23日 レポート課題2
- 提出期限: 10月30日 午前10:40
 - 10月30日 午後9:00までのレポートは、採点しますが、 大きく減点します。
- 提出物
 - レポート(PDFファイル)
 - ファイル名 kadai2.pdf
 - ファイル形式がPDFでない場合は減点します.
 - プログラム: junkan.py

CS第1 レポート課題2

提出すべきものと採点基準(満点 15)

- 1. レポート
 - どうやって循環を見つけるのかの説明. A4 で 1 枚程度で十分だが, 読み手は, そのやり方を知らないと思って書くこと(配点 10)
 - 工夫した点(加点対象とします,配点~5)
 - 循環する部分がわかるようにしよう
- 2. プログラムのファイル(配点 5;ただし, プログラム自体は 読まないので 1できちんと説明すること)

Pythonの配列

【配列】 配列の作成 [0,0,-5,4]

[0] * 4 各要素の初期値が 0, 要素数が4の配列

要素の参照 aa[i] aa o i 番目(添え字iは0から)

大きさ len(aa) 配列 aa の長さ(=要素数)

※「添え字」は「インデックス」(index) ともいう.